

平成25年度平野区予算の概要

平野区役所は、

区将来ビジョンの実現に向けて、

こどもから高齢者まですべての人が

安心して生活することができるよう

セーフティネットの基盤づくりと、

こどもの健やかな成長を支援するための

施策を中心とした予算を編成しました。

平成25年度 平野区関連予算 10億6,107万円

※平成25年度平野区関連予算は、区長自由経費と区CM自由経費の合計です

区長自由経費(区独自予算) (4億1,919万円)

※平成24年度予算 3億589万円

区シティ・マネージャー自由経費
(区CM自由経費) (6億4,188万円)

※区シティ・マネージャー(CM)とは

局が所管している業務のうち、区長が決定権を持つ事務について、行政区単位で局長以下を指揮監督する新たな職(区シティ・マネージャー)が設置されており、区長が兼務することとなっています。

区役所に財源配分され、
区で事業執行を行う経費

局に財源配分され、局が事業執行する経費であるが、
地域事情や特性に応じた施策を実施するため
区シティ・マネージャーとしての区長が調整を行う経費

区長自由経費による平野区の主な取組み

こどもから高齢者まで
すべての人と人との
つながり支えあうまちづくり

子育て世代を孤立化させないため、様々な機会を捉えて、子育て世代と支援者や子育て世代同士をつながりを創出するとともに、こどもたちの可能性を引き出し、『生きる力』につなげるため、保育所(園)・学校園(幼稚園、小・中学校)と連携し、様々な支援に取り組めます。

また、発達障がいのあるこどもをもつ養育者が、安心して育児ができるよう、臨床心理士による専門的な相談体制の確保など、継続的な支援体制を整備していくとともに、小・中学校に在籍する発達障がいのある児童生徒に対しても、学校生活における適切なサポートを行います。

高齢者がいきいきと地域で生活し続けることができるよう、地域における住民相互の見守りや虐待の通報、連絡ができる地域の仕組みづくりに向け支援します。

安全安心のまちづくり

平野区の総合的な防災対策について、消防署や関係機関と連携し、災害時の市民の安全確保や区役所防災機能の強化を図ります。

また、防犯対策については、街頭犯罪市内ワーストワンの返上をめざし、地域や事業者、警察、関係機関との連携を強め、青色防犯パトロールや見守り隊をはじめとする地域の防犯ネットワークの維持・拡充に努めます。さらに、こどもへの犯罪をなくすため、小学校の通学路へ防犯カメラを設置するほか、防犯の視点から、放置自転車問題に対しても、市民や企業などと行政が協働で取り組みます。



愛着を持って住み続けられる
魅力あるまちづくり

若い世代の方々にも、平野区の魅力を知ってもらい、平野区に住んでいることに誇りを持ってもらうことができるよう、区内5コースの「うおーくらりーマップ」をはじめ、歴史的・景観的資源の情報を効果的に発信していきます。

また、区民の移動手段確保については、関係機関と連携しつつ、高齢者など支援を必要とされる方々に配慮した利便性の確保に努めます。

